

■光厳天皇 後伏見天皇の第一子。鎌倉幕府滅亡で廃位するも、足利尊氏擁立で院政敷き、北朝初代天皇とされる。

こうごんてんのう

・ ・ ・ ・ ・ 1313= 生。名は量仁。父は後伏見天皇。その第一子。母は左大臣西園寺公衡女の広義門院寧子。同年，立親王。

後醍醐天皇・1318= 5歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1322= 9歳：

花園上皇の猶子となり，儒教主義的な教育を受ける。

北条分家執権1326=13歳：_両統迭立の原則により，後醍醐天皇の皇太子となる。

疎石円覚寺・1329=16歳：元服。

元弘の乱・ ・ ・ 1331=18歳：*執権北条高時に擁立されて踐祚。故皇太子邦良親王の子康仁を皇太子とする。

・ ・ ・ ・ ・ 1332=19歳：_即位したが，

鎌倉幕府滅亡1333=20歳：*討幕の兵が蜂起し，六波羅探題北条仲時らが天皇を奉じて東国へ逃れようとするも，近江で敗死し，その後天皇は京都に戻され，後醍醐天皇によって廃位され，太上天皇を贈られる。

南北朝分裂・1336=23歳：*足利尊氏の奏請により，弟の豊仁親王(光明天皇)が踐祚し，院政を開始，

後醍醐天皇没1339=26歳：後醍醐天皇の冥福を祈るため，亀山殿を禪刹とし，無窓疎石を開山とした。

・ ・ ・ ・ ・ 1340=27歳：

足利義詮入京1349=36歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1351=38歳：_崇光天皇の年まで行いが，

観応の擾乱終1352=39歳：*南朝軍による京都占拠のいわゆる正平一統に際し，光明・崇光両上皇および直仁親王らとともに捕えられ，南朝の拠点である山城・八幡に遷される。同年両上皇・直仁親王および尊胤法親王らとともに河内・東条に遷り，さらに大和・賀名生(あのを)に遷る。落飾。

・ ・ ・ ・ ・ 1354=41歳：_両上皇らとともに賀名生から河内・金剛寺に遷る。

・ ・ ・ ・ ・ 1357=44歳：_金剛寺から京都へ還御。丹波・山国に庵室を結び余生を送る。

足利尊氏死・1358=45歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1364=51歳：丹波・山国莊常照寺で，_崩じた。

天皇は，和漢儒仏に通暁，とくに和歌にすぐれ，その御製は「光厳院御集」1巻になったほか，「風雅集」に30首，「新千載集」に20首，「新拾遺和歌集」に15首が収められている。